

Public Relations

広  
報



<http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/>



今月の表紙 第60回津高祭～3年生チームの迫力ある“よさこい演舞”～

特集 第47回つべつ夏まつり

友好都市・台湾二水郷の中学生が初来町

まちの話題 第67回社会を明るくする運動 ふれあい町民の集い開催  
日ごろの訓練で災害に備える 平成29年消防演習を実施

温故知新

開墾と山仕事に奮闘

共和 館野 勝信 さん

**2017.8**  
**NO.656**

# 第47回つべつ夏まつり



前夜祭の第34回つべつ千人おどり



八神純子がヒット曲を熱唱



津別中学校吹奏楽部の演奏



RECつべつのリコーダー演奏



子どもたちに人気のスマートボール



名物・川のぼり大会



雨の中、多くの観客が集まった野外ステージ



人気お笑いコンビ カミナリ



出店の賑わい

7月1日・2日の二日間、河岸公園を会場に、第47回つべつ夏まつりが開催されました。1日の前夜祭は、RECつべつ、津別中学校吹奏楽部の演奏で幕開け。開会式に続いて第34回つべつ千人おどり、もちまき大会、花火大会が行われ、多くの人が夏の宵を楽しみました。

2日の本祭は、途中から雨が降りだすあいにくの天候でしたが、つべつ観光物産まつり、第13回川のぼり大会、特産ピーフまつりなど多彩な催しが行われ、賑わいを見せました。また、野外ステージで行われたHBC公開録音には、ヒット曲「みずいろの雨」でおなじみの八神純子、旭川出身の歌手・児玉梨奈、人気お笑いコンビ・カミナリが登場し、観客を沸かせました。

## 核のない平和な世界を願って

今年で72回目の終戦記念日を迎えます。しかし、今なお広島・長崎の原爆の後遺症に苦しむ多くの人たちがいます。

核も戦争もない平和な世界は人類の願いであります。が、テロと報復戦争が繰り返されています。

津別町は、平成10年9月に左記の「非核・平和の町宣言」を行い、核兵器の廃絶を訴えています。

また、平成14年には幸町の忠魂碑跡地に「平和の碑」を建立し、恒久平和の実現を願っています。さらに、平成21年に、連帯して世界恒久平和の実現を願う「平和市長会議」に加盟しました。



平成14年に建立された「平和の碑」

「非核・平和の町宣言」の決議は、全世界の共通の願いであります。

この切なる人類の願いにかかわらず、今なおこの地球上には大量の核兵器が蓄積され、核実験・核競争が行われ、この脅威から解放されておりません。核兵器の使用は地球を破壊し、すべての人類、すべての文明を破壊させるものであります。

世界唯一の被爆体験国である日本国民は、この過ちを再び繰り返さないために、核兵器の廃絶を世界に訴え続け、核競争に歯止めをかけなければなりません。

愛林の町を宣言している私たち津別町民は、緑豊かな自然と郷土を守り子孫に伝えるためにも、非核三原則の作らず・持たず・持ち込ませずの理念を尊守し、恒久平和の実現を願い、ここに「非核・平和の町宣言」をする。

以上、決議する。

平成10年9月25日

北海道網走郡津別町議会

## 各種医療費助成事業の受給者証は届いていますか

町では、北海道と共同で医療費の助成事業を実施していますが、この受給者証は毎年7月に更新しています。

現在助成の対象になっている方には、7月下旬に郵送していますが、もし届いていない方がいましたら役場担当まで問い合わせ願います。

### 乳幼児等医療費助成事業

【受給者証を提示することで医療機関の窓口負担が0円になります】

道内の医療機関で受診した際、受給者証を提示することで窓口負担が0円になります。ただし、容器代等の保険適用外は除きます。

また、対象とならなかった医療機関等で受診した場合は、領収書を役場に持参の上、医療費を請求してください。

### ひとり親家庭等医療費助成事業

【母子家庭、父子家庭の方が助成対象になります】

ひとり親家庭で、18歳未満の児童・生徒及びその児童等を養育している方が対象です。進学等で、引き続き児童等を扶養する場合は、20歳未満まで対象となります（申請には在学証明書が必要）。

受給者証は、各医療機関に提示することで、医療費の助成が受けられます。ただし、親の外来は医療機関で発行される領収書を役場に持参の上、医療費の請求をしてください。

### 重度心身障がい者医療費助成事業

対象者は、身体障害者手帳の1・2級と3級（内臓疾患のみ）、療育手帳「A」判定の方などです。

受給者証は、各医療機関で提示することで、医療費の助成が受けられます。

※住民税課税で65歳以上の一定の障がいがある方（障がい後期医療制度加入者は、自己負担が1割となりますが、後期高齢者医療保険も同じ1割となります）で、受給者証は交付されません。

問い合わせ先

保健福祉課 健康医療グループ  
医療給付担当⑨番窓口  
☎76-2151（内線229）

# 友好都市・台湾二水郷の中学生が初来町

## 津別中学校の生徒と交流と友情を深める

津別町と平成24年10月に友好都市提携を結んでいる二水郷の中学生と教員の計10人が、両町中学生の相互交流事業として、7月1日から3泊4日の日程で津別町に滞在し、津別中学校で授業体験を行うなど津別中の生徒とも交流と親睦を深めました。一行は、二水国民中学校の1年生女子5人と2年生男子1人、引率者は、陳静宜校長他教諭3人。

到着日の1日は、つべつ夏まつりの花火大会を見学、翌2日は、乗馬や鳥笛作りを体験、川のぼり大会出場者に声援を送るなど祭を満喫していました。



▲川のぼり大会見学 (右側手前は通訳の北見工大・邱助教ご夫妻)

3日は、早朝の津別峠の雲海観光の後、津別中学校での歓迎セレモニーに

臨みました。体育館で全校生徒が出迎える中、吹奏楽部が演奏する「世界にひとつだけの花」の曲に合わせて一行が入場。

佐藤町長は、「二水国民中学校 陳静宜校長先生ほか中学生の皆さん、津別町によろこそいらつしゃいました。皆さんの訪問を心から歓迎します。津別町の夏まつりは楽しかったでしょう。まだまだたくさん楽しんでいって欲しいと思います」と中国語で挨拶。

引き続き日本語で、「二水郷との交流のきっかけは、1992年夏、北海道国際交流センターが主催するホームステイプログラムに参加した台湾の外交官が、私の家に滞在したことに始まります。その後も、二人の外交官が我が家にホームステイしています。また、津別町の国際交流組織が、1998年に10周年を迎え、その間に受け入れた外国人留学生65名のうち、3割が台湾

の留学生だったことから、彼らと台湾で再会する記念ツアーを行いました。時を経て2007年に、私の家にホームステイした外交官が日本勤務となり、そこから紹介された二水郷との相互訪問が始まりました。これを機に、翌2008年に、北海道で初めて日台親善協会が津別町で設立され、2012年には、北海道で初の台湾との友好都市締結が、二水郷と津別町との間で調印されました。津別町はいま、急速に少子高齢化が進んでいます。未来を見据え、コンパクトで住みよい町づくり



▲ランプの宿 森つべつにて記念写真

を進めているところです。そうした津別町の一端を滞在中に、是非見て欲しいと思います。今回の訪問交流は、きつと短く感じると思いますが、同じ中学生同士、視野を広め、友情を深め合って欲しいと思います。次の時代を担う君たちの成長を心から期待します」と歓迎の挨拶。



▲訪問生徒による歌の披露

続いて、津別中の生徒会を代表し、手賀桃香生徒会長(3年)は、「ようこそ津別中学校へ。たくさん交流して思い出を作りましょう」と歓迎の言葉を述べました。二水郷の中学生は、「日本の文化に触れるのが楽しみです」「皆さんと友達になりたいと思います」「アニメとゲーム、そして日本が大好きです」などの抱負の言葉を添えて一人ずつ日本語での自己紹介が行われました。

津別中の垣内孝仁校長は、「文化、言葉が違う同世代が接することは、貴重な体験です。両校の生徒から将来日本と台湾との架け橋になる人材が育つてくれるとうれしいです」と挨拶されました。

二水郷の生徒は、歓迎のお礼に台湾の名曲を楽器と歌で披露し、会場から



▲書写体験で書き上げた「星あかり」

大きな拍手が沸き起こりました。

その後、3日の午前中は、3年生のクラスにおいて二水郷の学校紹介、1年生のクラスにおいて書写の授業体験、4日の午前中は、2年生のクラスにおいて英語の授業見学、3年生の体育の授業ではソフトボールを行い、両日とも給食を一緒に食べ交流が深められました。

3日の午後からは、パークゴルフ協会の皆様のご協力を頂き、4名3組に分かれパークゴルフに挑戦。空振りをする度に溜息の一方で笑いが湧き上がり、9ホールを1時間20分掛けて生まれて初めてのパークゴルフ体験を満喫していました。その後、あいおい道の前、木材工芸館を見学。4日の給食前



▲給食をともにした2日間

に、津別市街を見渡せる開基百年記念塔へ上り鐘を鳴らし、緑広がる畑と野山の風景に見入っていました。



▲パークゴルフ協会の皆様と記念写真

給食の後、お別れセレモニーが津別中学校のホールで行われ、二水郷の中学生から、「短い2日間でしたが、授業を見学させていただき、皆さんの友達になりたいという気持ちが伝わってきました」津別中の迫田夢人さん(3年)は、「給食を一緒に食べ、思い出に残る2日間でした。また津別に来てくださる」とお別れの言葉が交わされました。玄関前では、津別中の全校生徒が台湾の小旗や「謝謝」「再会」「慢走」と書いた横幕を持って見送り、二水郷の一行はタッチをしながらバスに乗り込み、津別中の生徒たちは、二水郷の友



▲前列中央の女性が陳校長



▲再会を願い笑顔で見送る津中の生徒

人が乗るバスが見えなくなるまで手を振っていました。

第67回社会を明るくする運動  
ふれあい町民の集い開催

第67回社会を明るくする運動「ふれあい町民のつどい」兼「津別町連合PTA研修会」(主催 社明運動津別町推進委員会・津別町・津別町連合PTA/共催 オホーツク地域人権啓発ネットワーク協議会)が、7月14日、中央公民館で開催されました。佐藤多一町長による主催者あいさつに続いて、美幌地区保護司会津別分区長の福井全雅さんが内閣総理大臣メッセージを紹介。標語コンクール表彰式では、入賞された皆さんに賞状と記念品が贈られました(各部門の最優秀賞作品を11ページに掲載)。後半は、前・北海道日本ハムファイターズヘッドコーチで教育評論家の阿井英二郎さんが、「全員が活躍する組織づくり」をテーマに講演を行いました。



▼講演中の阿井さん

▲標語コンクール・小学生の部表彰式の様子

日ごろの訓練で災害に備える  
平成29年消防演習を実施

平成29年の津別消防演習が、6月25日、雨天のため一部場所を変更し、津別小学校体育館等で実施されました。演習には津別消防署から17名、津別消防団から82名、美幌消防団から6名、車両8台(うち美幌消防団1台)が出動。入場行進、検閲に続いて小隊訓練が行われ、指揮者の号令の下、統制の取れた動きを披露しました。演習の合間には、RECつべつによるリコーダー演奏のアトラクションを実施。工場火災発生を想定した模擬火災訓練では、消防庁舎前の道道で大サイレンを合図に一斉放水を行い、日ごろの訓練の成果を見せていました。



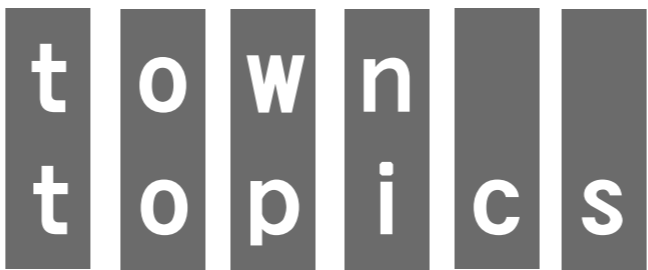
高齢者見守り及び災害時の応急物資供給  
町とセブナイレブンが協定を締結

津別町と(株)セブナイレブン・ジャパンが「津別町における高齢者見守り支援及び災害時における応急生活物資供給の協力に関する協定」を結び、7月6日、津別町林業研修会館で締結式が行われました。セブナイレブンの業務において、高齢者等の異変を察知したり保護を求められた場合、速やかに町や関係機関に連絡する。また、大規模な自然災害等が発生した際には、同社の製造・流通網を活用し、食料等の応急生活物資を町に供給することを取り決めた協定です。



締結式には佐藤町長と(株)セブナイレブン・ジャパン町長と(株)セブナイレブン・ジャパン北海道地区ゾーンマネージャー・内竹善哉さん、セブナイレブン津別共和店・布瀬彰オーナーらが出席し、協定書を取り交わしました。

▶左からまきさん、佐藤町長、セブナイレブンジャパン・内竹さん、セブナイレブン津別共和店・布瀬さん、同 十文字さん



まちのわだい

ジンギスカンに舌鼓  
一人暮らしお年寄りの集い開催

7月13日、「二人暮らしお年寄りの集い」(主催 津別町社会福祉協議会)が、でてこいランドで開催されました。65歳以上の一人暮らしの方を対象に、食事やゲームで交流を深める催しです。

当日は30℃を超える暑さでしたが、80人あまりの参加者は食欲旺盛で、ボランティアの方たちが準備したジンギスカンや炭火焼きバーベキューなどを、おいしくいただきました。久々に顔を合わせる知人らとのお喋りも弾み、夏のひとときを楽しく過ごしました。



▶ジンギスカン鍋を囲んで歓談

福祉有償運送事業に活用を  
社会福祉協議会に車両寄贈



▲レプリカキーを手渡す工藤さん(左)と社会福祉協議会・原田会長

旭町の工藤保男さん(株式会社津藤工務店代表取締役)から津別町社会福祉協議会に車いす対応軽ワゴン車(電動乗降補助機能付き)の寄贈があり、7月10日、同協議会前で寄贈式が行われました。

工藤さんが高齢のお母さんを病院等へ送迎する際に使用していたもので、今年2月に亡くなったことから、困っている人に役立ててほしいと、寄贈を思いました。この車両は、福祉有償運送事業において、要介護高齢者や障がい者の通院等に活用されます。

デジタルサイネージを設置しました!

さんさん館、津別病院、あいおい道の駅にデジタルサイネージを設置しました。



町民や観光客向けに、暮らしの情報や企業情報、観光情報など、さまざまな津別町の情報を発信していきます。

問い合わせ先

住民企画課企画グループ  
☎76-2151  
(内線215)

※デジタルサイネージディスプレイなどの電子的な表示機器を使って、情報を発信するシステム。

地域おこし協力隊の  
「まちのわだい」

地域おこし協力隊隊員が津別町に来て学んだこと、感じたことをつづります。



奈良真紀子 札幌市出身。以前の趣味は海外旅行でしたが、現在は温泉、食巡り、キャンプを楽しんでいます。

はじめまして。5月22日に北見市より着任いたしました。任期期間は上里地区の地域活性化を目指し、「NPO法人森のこだま」での活動に努めていきたいと思っております。

今回は、初回コラムです。簡単にご紹介をします。元々は札幌で旅行会社に勤めておりました。結婚を機に北見市に移り住み、市役所の嘱託職員を経験し、その後、今年3月まで勤めていた組織では「地域活性化を目指した雇用拡大が目的」のセミナー企画・運営を担当しました。

代表の上野さんとは、講師依頼をさせていただ

いたきっかけで知り合い、活動に賛同しました。地域活性化、地域づくり、一言で言えば簡単ですが、続いていくように築いていくことが課題であり、大切なことだと認識しました。

その活動がここにあり、学びながらではありませんが、町民のひとりとして関わっていきたいと思います。また、この活動が広がり、笑顔をお届けできる商品づくりも考えております。その為には皆さんの力が不可欠だと思います。

今後ともマチの力としてご指導いただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。



おおかわ たくみさん／平成10年10月生まれ、津別町役場勤務

# 青春

くろーずあつぷ

今年の4月から津別町役場に勤務している、新人職員の大川拓己さん。建設課水道グループに所属し、簡易水道業務を担当しています。

津別町出身の大川さんは、津別中学校から北見緑陵高等学校に進学しました。部活動は野球部に所属し、主にショート、センターで活躍。地区の強豪校として、全道大会や北北海道大会に駒を進めました。高校卒業後の進路は、地域に貢献できる仕事として地方公務員

を志望し、地元・津別町役場一本に絞って試験、面接に臨みました。現在は上司や先輩職員の指導の下、様々な仕事を覚えていくところです。水道の納付書発行業務を任されているので、しっかりと取り組みたいと思います。将来的には町民の方に信頼され、親しまれる職員になることが目標です」と抱負を話してくれました。

野球は今も役場のチームで続けており、若手の主力選手として活躍。芸能人では乃木坂46のファンとか。

# 知温故 新故

【472】

## 開墾と山仕事に奮闘

館野 勝信 さん



たての かつのぶさん／昭和13年2月、美幌町生まれ／79歳／共和在住

「体が動くうちは働かない」と、よく日に焼けた顔をほころばせる館野勝信さん。長年の山仕事で培った技術と経験を活かし、今も知り合いの木材会社に請われて造材の現場に向かっています。

8人兄弟の長男として美幌町福住に生まれた館野さんは、終戦後のまだ日本中が貧しい時代だった昭和25年、家族で最上に入植。林を開墾し畑地を造る厳しい生活を送る中、父親が作業中に負ったケガの経過が思わしくなく、40代の若さで他界します。

館野さんはまだ中学校を卒業したばかりで、一家の大黒柱として奮闘します。一時はソバや豆類を作る畑仕事と伐木・造材などの山仕事を掛け持ちでこなし、家計を支えました。「時には30メートルもの高さのマツによじ登り、種子を採る危険な作業もありました」と、若き日を振り返ります。

昭和32年からは林業一本に絞られ、国産産業で働きます。所帯を持ったのは昭和44年、館野さんが31歳のときでした。一男一女を授かり、働き盛りの40代、50代の頃には、より良い稼ぎを求め土木作業員として東京へ出稼ぎしていた時期もありました。その後、再び国産産業に戻り、70歳まで山仕事に汗を流します。

退職後は人材活用センターに登録し、土木の石積みや伐木など、経験がないと難しい仕事を引き受けて依頼者に喜ばれています。

夏の期間は、日曜日と雨降りの日を除いて毎日山の現場に通っている館野さん。仕事に興味で、他に趣味らしい趣味もないそうですが、「休みの日は書店で買ってくる認知症予防の脳活ドリルをやっています。おかげでまだ元気で仕事ができます」と笑顔を見せます。

## 第2回目の野菜料理教室の参加者を募集

日時 9月5日(火) 午後7時～8時30分  
場所 町民会館 調理室  
テーマ 秋の野菜を食べよう  
申込期間 8月5日～8月29日



〈7月4日の野菜料理教室〉夏の野菜で作っていただきました。サラダご飯、トマトかき玉スープ、なすの豚肉巻き、コールスロー、胡瓜のなめ茸かけ

申し込み先 保健福祉課健康推進担当⑩番窓口  
☎ 76 - 2151 (内線 231)

## カンピロバクターの食中毒に注意!



最近、カンピロバクターによる食中毒のニュースを聞いた方も多いのではないのでしょうか？カンピロバクターは、動物の腸にいる菌です。おもに食品を通して感染しますが、ペットの糞便にも菌が存在します。

- 潜伏期間 2～5日 症状 発熱、頭痛、筋肉痛、下痢、吐き気など
- 予防
- ・食肉を冷蔵庫で保存するときは他の食品と分ける。
  - ・肉は中心まで十分に加熱する。
  - ・調理前や肉を調理したときは手をよく洗う。
  - ・まな板、包丁、ふきんなどはよく洗い、熱湯や塩素（漂白剤）で殺菌する。

※これからの季節、焼肉をする機会が増えますが、お箸を使い分けて、中心まで十分に加熱しましょう。

**野菜を食べよう、1日350g!**  
野菜を知ろう：先月の野菜はさやいんげんでした。今月はオランダ三つ葉ともいわれる野菜です。茎はすじがあり、日本では生で食べたり油炒めや漬物、スープに入れたりします。ビタミンも多く、生活習慣病の予防に効果を発揮します。特有の香りをもつ野菜は？

## 暮らしを支える 税 消費税等の中間申告

個人事業者の方で、前年分の確定消費税額が48万円を超える方は、税務署に中間申告書を提出することにも、消費税額及び地方消費税額を納付しなければなりません。

この「前年分の確定消費税額」とは、前年分(平成28年分)の確定申告により確定した消費税の年税額をいい、期限後申告又は修正申告等が行われた場合には、これらによって確定した消費税の年税額をいいます(地方消費税は含まれません)。

### 中間申告の方法

- 次の二つの方法があり、いずれかの方法によることができます。
- ① 前年実績による中間申告
  - ② 仮決算に基づく中間申告(事業状況が前年と著しく異なる場合など)のとき

### 申告と納付期限

確定消費税の額(地方消費税分を除く額)が48万円を超え400万円以下の方は平成29年8月31日(木)までに申告・納付をしてください。振替納税をご利用の方の振替日は平成29年9月27日(水)になります。

# お知らせ

## information

インフォメーション

まちづくりに対する疑問、ご意見をお寄せください。

企画グループ ☎76-2151  
FAX 76-2976

### 児童扶養手当現況届の提出をお願いします！

全ての児童扶養手当受給者は、平成29年8月1日から8月31日までに現況届を役場に提出いただく必要があります。提出がない場合は、手当額の一部又は全部が停止される場合があります。

**提出期間**  
平成29年8月1日～8月31日

**提出・問い合わせ先**  
保健福祉課  
福祉担当⑩番窓口  
☎76-2151(内線277)

### 北方領土返還要求署名コーナーの設置

「北方領土返還要求強調月間」に伴い、北方領土返還要求の署名コーナーを次の場所に設置します。多くの皆様のご協力をお願いいたします。

**設置期間**  
8月1日(火)～8月31日(木)

**設置場所**  
役場 正面玄関ロビー

※名簿に記載された個人情報については、政府要求・請願用にしか使用いたしません。

**問い合わせ先**  
総務課庶務グループ  
☎76-2151(内線208)

### 法テラス無料法律相談のご案内

借金の問題、家庭の問題、職場の問題など、生活上の様々な悩みごとについて、弁護士・司法書士による無料の法律相談をご利用いただけます。

**開催日時** 8月29日(火)  
午後1時～午後4時

**開催場所** 北見市まちきた大通ビル5階催事場(コミュニティプラザ パラボ)

### 「献血」に皆さんのご協力をお願いします

移動献血車「ひまわり号」が、8月に2日間来町します。ご都合の良い日に、津別町の皆さんの温かいご協力をお願いします。

**【1日目】8月21日(月)**  
**場所・時間**  
役場議事堂前  
9時30分～11時30分  
13時00分～15時00分  
15時30分～16時30分

**【2日目】8月22日(火)**  
**場所・時間**  
役場議事堂前  
9時30分～11時30分  
13時00分～15時00分  
15時30分～16時30分



けんけつちゃん  
(北海道バージョン)

※当日献血にご協力いただいた皆様には、津別ライオンズクラブから卵のプレゼントがあります。※日本赤十字社が10月13日までいのちと献血俳句コンテスト作品募集中です。あなたも一句ひねってみませんか？

**相談員** 弁護士  
**相談時間** 一件30分程度  
**予約受付** (先着10名)  
8月7日(月)～8月18日(金)  
午前10時～午後4時

**予約・問い合わせ先**  
法テラス釧路  
☎050-3383-5567

### 防火管理者資格取得講習会を実施

消防法施行令第3条の規定に基づき、甲種防火管理資格取得講習会を次のとおり実施します(乙種防火管理講習は実施しません)。

**日程** 8月30日(水)・31日(木)の二日間

**場所**  
美幌・津別広域事務組合  
消防本部2階講堂  
(美幌町栄町1丁目4番地)

**費用**  
5500円(テキスト代等)

**受講手続**  
受講申請書を美幌・津別広域事務組合消防本部、又は津別消防署へ請求・提出してください。

**受付期間** 8月14日まで必着  
**問い合わせ先**  
津別消防署(予防担当)  
☎76-2189

### 功労者・善行者及び文化・スポーツ賞の推薦について

町と教育委員会では、11月3日の文化の日に、町政の発展や振興に貢献し、その推進に寄与された方や、他の模範となるような行いをされた方、文化活動やスポーツ活動で顕著な功績を残された個人と団体に対し、毎年表彰を行っています。

清掃活動や地域への奉仕活動など、目立つことなく善行を長年にわたり行っている人がいましたら、町へ推薦してください。

**表彰の種類**  
・功労表彰(自治・消防・産業開発・社会福祉・教育文化)  
・善行表彰  
・文化賞、文化奨励賞  
・スポーツ賞、スポーツ奨励賞  
推薦締切日 9月4日(月)

**推薦先 問い合わせ先**  
功労と善行  
総務課庶務グループ  
☎76-2151(内線208)

中央公民館社会教育グループ  
☎76-2713

### 社会を明るくする運動 標語入賞作品紹介

第67回社会を明るくする運動標語コンクールの最優秀賞受賞作品を紹介します。

◎小学生の部最優秀賞  
『あいさつは えがおをつくる おくりもの』  
久保夢月さん(津小4年)

◎中学生の部最優秀賞  
『やさしさは ぼくともだち つなぐかぎ』  
小野寺俊太さん(津中1年)

◎一般の部最優秀賞  
『助け合い 心にキレイな樹花が咲く』  
長野翔太さん(津高3年)

◆8月は「町道民税」「介護保険料」第2期、「国民健康保険税」「後期高齢者医療保険料」第3期の納付月です。※納付期限は8月31日(木)です。※口座振替をご利用の方は、引落口座の残高のご確認をお願いいたします。

**問い合わせ先** 税務収納グループ ☎76-2151  
税務担当(内線220、221)、収納担当(内線218)

## 交通安全情報

わき見運転に気をつけてください

8月は、お盆の帰省や夏休みの行楽などで、車に乗る機会が増えると思います。さらに、子ども達も活発に活動することから、道路上には、歩行者や自転車も増え、より注意が必要となります。

長距離運転は単調な道が続くと緊張感が薄れて、「わき見運転」が多くなるといわれています。また、初めて訪れる場所だと、カーナビやスマートフォン、交通標識に夢中になり、「わき見運転」をしてしまう人が多いでしょう。運転中に、カーナビやスマートフォン等の画面を注視したり、携帯電話を手を持って通話したりすることは、道路交通法で禁じられています。進行する方向には常に危険があることを意識してください。家族を事故から守るため、安全運転を心がけ、夏のドライブを楽しんでください！

住民企画課 住民環境グループ

## 地域安全ニュース

美幌と津別の防犯協会と美幌警察署からの情報を掲載しています。内容については、各防犯協会又は警察署にお問い合わせください。

### 特殊詐欺にご用心！

北海道内で特殊詐欺の被害が多発しています。最近の手口は、警察官や金融機関の職員を装って電話し、「詐欺の犯人を逮捕した」「通帳が偽造されている」「キャッシュカードを確認する」などと言葉巧みに話し、後日自宅に現れ、キャッシュカードを要求した上、暗証番号を聞き出し、お金をだまし取るというものです。

「通帳が偽造されている」「キャッシュカードの確認をする」という電話はオレオレ詐欺です。警察官や金融機関の職員が電話で暗証番号を聞き出すことは絶対にありませんので、知らない人には絶対にキャッシュカードを渡したり、暗証番号を教えたりしないでください。

美幌町・津別町での詐欺の被害をなくしましょう！

## 納涼盆踊り大会

8月15日(火) 午後6時30分から  
※悪天候の場合、16日午後6時30分に順延となります(開催の問い合わせは下記まで)。

◎毎年好評のアメリカン盆ダンス  
◎目指せ！優勝賞品 子ども・大人仮装盆踊り  
◎津別の特産品が当たるお楽しみ抽選会

**会場**  
津別神社境内

**仮装申し込み**  
当日会場で受け付けます

**問い合わせ先**  
津別観光協会事務局(さんさん館)  
☎77-3771

※駐車場は、商工会館、さんさん館、町営駐車場(林協様横)等をご利用ください。

## 懸賞金が当たった!?

携帯の留守電に懸賞金が当選したと入っていた。折り返し電話したが、情報が漏れているかと心配になり、「悪質な業者で情報が漏れている。今後、アダルトサイト等から60万円等請求される。今なら個人情報が悪用されないよう対処できる」と言われ、コンビニから契約書に住所や氏名等を記入しFAXで送った。5万4000円を現金封筒で送金するよう指示され、入金確認後に対処するよう言われているが心配になってきた。

**消費生活相談**

**Q** 個人情報の漏れではなく、相手が無作為に電話をかけたと思われ、個人情報はいったん漏れると取り戻したり削除することは不可能で、更なる個人情報の流出の可能性もでてきます。判断に迷う場合、支払うことは避け、消費生活センター等に相談してください。

**A** ◎消費生活のご相談  
美幌町消費生活センター  
☎FAX 72-0366  
月～金曜日(祝祭日を除く)  
午前10時～午後4時  
お盆休み 8月15・16日

産業振興課 商工観光グループ ☎76-2151(内線258)



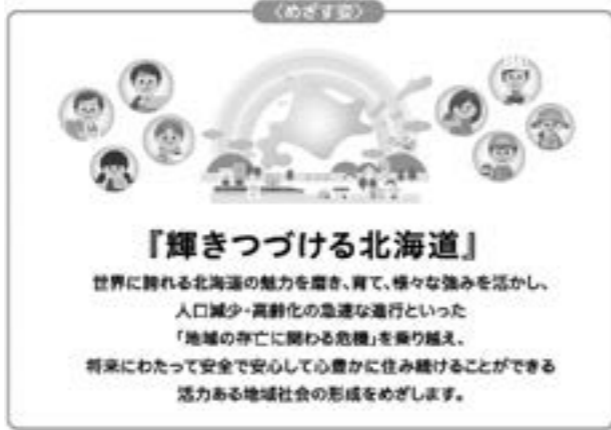
# 輝きつづける北海道 「北海道総合計画」について

[2016(平成28)年度～2025(平成37)年度]

今、北海道では、全国を上回るスピードで人口減少が進行しており、地域の存亡に関わる難題に直面しています。また、未曾有の被害をもたらした東日本大震災をはじめ、これまで類を見ない集中豪雨や土砂災害による甚大な被害が頻発しており、国土の脆弱性への認識が高まっています。

「北海道総合計画」は、こうした危機を克服するため、すべての道民の皆様が、今後のめざす姿と進むべき道筋を共有し、その実現に向けて、お互いに連携を深め、力を合わせて取り組んでいくための指針として、平成28年3月に道が策定しました。

この計画に沿って、人口減少問題や本道の強靱化などにしっかり対応し、北海道の多様な価値と強みを活かした取組を進めていきますので、皆様の一層のご理解とご協力をお願いします。



■「北海道総合計画」は下記のホームページに掲載しているほか、北海道総合政策部政策局計画推進課又は最寄りの総合振興局・振興局地域創生部地域政策課で閲覧することができます。

「北海道総合計画」ホームページ [http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/sks/hokkaido\\_sogokeikaku.htm](http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/sks/hokkaido_sogokeikaku.htm)

■北海道では、道民の皆様にご理解いただくため、団体・企業や学校、市町村等を対象に出前講座を実施しています。出前講座のお申し込み等の詳細は、「北海道総合計画出前講座」のホームページ（上記「北海道総合計画」ホームページ内にあります）をご覧ください。<お問い合わせ先> 北海道総合政策部政策局計画推進課（☎011-204-5630）

## 夏本番！ 津別町のアウトドア

現在インターネットで公開中！ 町のHPをご覧ください

みなさんアウトドア楽しんでますか？ 市街地から車で5分の巨大アウトドア施設「21世紀の森（総面積23ヘクタール）」。キャンプにアスレチック、釣りにBBQに森林学習館まで！ 家族みんなで一日中楽しめる森をご紹介します。津別の夏を満喫しましょう！！



職員がレポーターに挑戦

この番組は、津別町の今を映像で定期的に発信（月1回）することで、町民の町づくりへの参加促進、移住・定住の促進、ふるさと納税の拡大を図り、町づくりの記録を残すことで、10年後20年後の町民への財産とします。

完成した映像は、町のWebサイトに埋め込まれる他、道東テレビでも公開いたします。

※この番組は、ふるさと納税の寄附金により制作しています。

毎月20日更新 《取材希望企業・飲食店・生産者募集！ 詳しくは役場住民企画課まで》

問い合わせ先 住民企画課 企画グループ ☎76-2151（内線215）



協会けんぽ北海道支部  
からのお知らせ

●ジェネリック医薬品にかえてみませんか？  
加入者の皆さまのお薬代の負担軽減や健康保険財政の改善につながり、今後の医療費や保険料率の伸びが抑えられることから、協会けんぽでは「ジェネリック医薬品」の普及を推進しています。

かかりつけの医師・薬剤師へ、ジェネリック医薬品の処方についてご相談してみませんか？

●禁煙・分煙の取り組みについて

北海道は全国的に見て、喫煙率が高い地域です。

協会けんぽ北海道支部では、喫煙対策を通じて加入者の皆さまの健康を守る、様々な取り組みを行っております。ぜひホームページをご覧ください。

問い合わせ先

全国健康保険協会（協会けんぽ）

北海道支部  
☎011-726-0352  
全国健康保険協会北海道支部ホームページ  
<https://www.kyoukaikenpo.or.jp/shibu/hokkaido>

むし歯ゼロのお友だちを紹介しします

6月20日に実施した3歳児健診で、むし歯がゼロのお友だちを紹介します。

伊藤 花恋ちゃん（緑町）  
田島 芽衣ちゃん（旭町）  
川口 瑛都くん（共和）

問い合わせ先

保健福祉課健康医療グループ  
☎76-2151  
（内線332）

知っていますか？

建退共制度

建退共制度は、中小企業退職金共済法に基づき、建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。

この制度は、事業主の方々が、労働者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに、建退共から退職金を支払うという、いわば業界全体での退職金制度です。

加入できる事業主  
：建設業を営む方

対象となる労働者  
：建設業の現場で働く人  
掛金：月額310円

問い合わせ先  
建設業退職金共済北海道支部  
☎011-261-6186

「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」参加者募集

日本遺族会は、「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。同事業は、厚生労働省から補助を受け実施しており、先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児を対象として、父等の戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善をはかることを目的としています。

参加費

10万円

実施地域の例

旧満州、旧ソ連、ミャンマー、西部ニューギニア、フィリピン 他

日程

実施地域により日程が異なるため、詳細については、問い合わせ先へ。

問い合わせ先

日本遺族会事務局  
☎03-3261-5521

### 個人事業税・第1期の納期限は8月31日(木)です

個人事業税は、道内に事務所（事業所）があり、事業を行っている個人に、その所得を基礎として課税される道税です。事業の所得から各種控除額を差し引いたものに、次の税率をかけて算出します。

第一種事業	物品販売業、不動産貸付業、飲食店業 など	5%
第二種事業	畜産業、水産業 など	4%
第三種事業	医業、理・美容業、クリーニング業 など	5%
	あん摩・はり・きゅう業 など	3%

オホーツク総合振興局から送付する納税通知書で、第1期（8月31日期限）と第2期（11月30日期限）の2回に分けて納めていただきます。※年税額が1万円以下の場合、第1期に全額を納めていただきます。

連絡・問い合わせ オホーツク総合振興局税務課  
【課税に関すること】課税係 ☎0152-41-0613  
【納税に関すること】納税係 ☎0152-41-0616

### 北見市内の医療機関で 婦人科のがん検診が受診できます

津別町では、乳がん検診と子宮頸がん検診が北見市内の指定の医療機関で受診できます。料金は、乳がん検診が1,000円、子宮頸がん検診が800円で、今年度40歳と61歳の方は無料になります。対象は、乳がん検診が40歳以上の女性、子宮頸がん検診は20歳以上の女性で、昨年度を受診者は対象外です。ご希望の方は役場に連絡し、受診票が届きましたらご希望の医療機関に予約してください。

《乳がん検診》	下のQRコードからも申し込みができます。
・北見赤十字病院	
・小林病院	
・北見中央病院	
《子宮頸がん検診》	
・北見赤十字病院	問い合わせ先 保健福祉課健康推進担当 ☎76-2151（内線231）
・北見レディースクリニック	
・やまかわウイメンズクリニック	
・中村記念愛成病院	

## 道路への土砂や 碎石の流出防止に ご協力ください

一時的な大雨により、畑や宅地などから道路へ土砂や砂利の流出が見受けられます。

土砂の流出は人や車の通行に支障になるほか、側溝への土砂堆積による冠水の原因となりますので、個人の責任のもと、流出防止にご協力をお願いします。

### 問い合わせ先

建設課道路車両グループ  
☎ 76 - 2151 (内線 251)



## 平成 30 年度 津別町職員(水道等技術職員)募集

募集人員 1名 採用予定年月日 平成30年4月1日

応募資格 35歳未満の方で、次のいずれかの要件を満たす者

- ①学校教育法による4年制大学で土木工学又はこれに相当する課程を修めて卒業した者又は平成30年3月末までに卒業見込みの者
- ②短期大学又は高等専門学校における土木科又はこれに相当する課程を修めて卒業した者で、2年以上土木に関する実務経験(コンサルト業を含む)がある者
- ③大学、短期大学、高等専門学校、高校を卒業した者で、5年以上土木に関する実務経験(コンサルト業を含む)があり、2級土木施工管理技士の資格を有する者

※ただし、日本国籍を有しない方又は地方公務員法第16条(欠格条項)に該当する方は受験できません。

試験方法 作文筆記、個人面接

試験日時、場所等

期日 平成29年10月13日頃予定

場所 津別町役場林業研修会館(役場庁舎裏)

受験申込手続

平成29年9月29日(金)までに次の書類を提出してください。

- (1) 職員採用試験申込書(自筆すること) ※ホームページより入手してください。 <http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/>
- (2) 添付書類
  - ・大学の卒業証明書又は卒業見込証明書
  - ・成績証明書

応募・照会先

〒092-0292 網走郡津別町字幸町41番地

津別町役場総務課庶務グループ ☎ 0152 - 76 - 2151

soumu1@town.tsubetsu.hokkaido.jp (照会・問合せのみ)

※受験の申し込みについては、郵送又は持参をお願いします。

## ♪第22回つべつ日本フィルセミナーコンサート♪

今年も日本フィルハーモニー交響楽団と全国のアマチュア奏者によるオーケストラ演奏会が開催されます。

つべつ日本フィルセミナーは、国内最高の交響楽団・日本フィルハーモニー交響楽団が全国から参加するアマチュア奏者を対象に行う管弦楽セミナーです。

セミナー最終日に開催されるこのコンサートは、セミナー参加者が講師(日本フィル団員)とともに、セミナーでの3日間の成果を披露する場です。津別の名物となったこのオーケストラコンサートに、ぜひお越しください。

■日時 8月27日(日)

午後4時～

■会場 津別町中央公民館 講堂

■入場料 大人 1,500円(当日2,000円)  
高校生以下 無料

＝演奏曲＝

- ・チャイコフスキー：序曲「1812年」
- ・ベートーヴェン：交響曲第1番
- ・バッハ：管弦楽組曲第3番より「アリア」

問い合わせ先

生涯学習課社会教育グループ ☎ 76 - 2713



昨年度のコンサートの様子



# 空き家等 実態調査を 行います

## 調査目的

人口減少や少子高齢化の進行に伴う空き家の増加は、全国的にまちづくりの大きな課題の一つです。

この増加する空き家対策のために、平成26年5月に「空家等対策の推進に関する特別措置法」(以下、特措法)が施行されました。特措法では、空き家等の活用、空き家の所有者による適切な管理の必要性、倒壊の危険性がある建物(特定空家等)への対応を市町村で行うことのほか、空き家データベースの整備義務も定められています。

津別町でも、今年度、特措法に基づき町内の自治会や建設業協会、商工会などの各分野において活動されている住民の方々を委員として「津別町空家等対策協議会」(以下、協議会)を設置しております。この協議会において空き家等の対策を検討するための基礎資料とするほか、町内における空き家等の利活用を促進するため、空き家等の件数や現況を把握する実態調査を行います。



## 調査方法

(1) 調査期間  
8月1日(火)～8月31日(木)を予定しています。

(2) 調査方法

町が委託した事業者が調査員として、町内の空き家等の外観調査と対象となる建築物の写真撮影などを行います。

※建物内に立ち入ることはありません。  
※委託事業者  
株ゼンリン 旭川営業所

※調査員は左記のような調査員証を身に付けて、町内を巡回します。

表	
津別町空き家等実態調査 調査員証	
IDENTIFICATION CARD	
下記の者は、津別町空き家・空き店舗の掘り起こしと利活用推進業務に基づく調査員であることを証明します。	
●期間 平成29年8月1日から平成29年8月31日まで	
〈調査受託事業者〉	
株式会社ゼンリン旭川営業所	
氏名:	
旭川市3条通9丁目710 TEL.0166-23-2155	
委託者	津別町役場
津別町	建設課
津別町長 佐藤 多一	津別町字幸町41番地 TEL.0152-76-2151

## 裏

1. この調査員証は、空き家、空き店舗等実態調査の際に必ず携帯し、町民からの請求があった場合においては、これを提示しなければならない。
2. この調査員証は、他人に貸与し、又は譲渡してはならない。
3. この調査員証を紛失したとき、又は記載事項に変更を生じたときは、直ちに津別町へ届け出なければならない。
4. この調査員証は、他人の土地又は家屋に同意なく立ち入る権限を付与するものではない。
5. この調査員証は、表面に掲げる期間終了後、直ちに津別町へ返却しなければならない。

## 調査結果

調査した結果、空き家と思われる建築物の所有者に、空き家の利活用に関する意向調査を行う予定です。

調査結果等を利用し、現在町で行っている「津別町空家等情報登録制度」における利活用可能な空き家の登録件数を増やし、空き家の流通を促進したいと考えています。

なお、調査中に知り得た個人情報等を外部に漏らしたり、他の目的に利用することはありません。

問い合わせ先

建設課住宅グループ  
☎ 76 - 2151 (内線 255)



## 年金ミニ知識

問い合わせ 戸籍・年金担当  
☎ 76-2151 内線 222、223

### 国民年金保険料の後納制度について

国民年金保険料を納め忘れたまま納期限より2年を超えると、保険料を納めることができませんでしたが、平成30年9月30日までの間に限り、国民年金保険料を納めることができる期間が5年に延長となり、時効で納付できなかった期間の保険料を納付することが可能な「後納制度」を利用することができます。

将来の年金額を増やすことや、納付した期間が不足したことにより、年金の受給ができなかった方が年金受給資格を得られる場合があります。

※60歳以上で、老齢基礎年金を受給している方や、65歳以上で老齢基礎年金の受給資格をお持ちの方は、後納制度を利用できません。

後納保険料を納付するためには、事前に申し込みいただき、審査を行う必要があります。

#### 《問い合わせ先》

ねんきん加入者ダイヤル  
☎0570-003-004  
北見年金事務所  
☎0157-25-9635

## よろず相談 & 心配ごと相談のお知らせ

8月のよろず相談 ☎ 76-2151 (内線 216)

日時 8月18日(金) 午後1時~3時

場所 林業研修会館1階図書室/相談委員 鷹嘴とし子、久保利治

心配ごと相談 ☎ 76-1161

心配ごと相談は、社会福祉協議会で随時受付し、相談員との日程を調整します。気軽にお問い合わせください。

## 陸・海・空自衛隊 平成29年度募集案内

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日(1次)
航空学生(海・空)	高卒(見込含)海23歳・空21歳未満	7/1(土)~9/8(金)	9/18(月・祝)
一般曹候補生	18歳以上 27歳未満	7/1(土)~9/8(金)	9/16(土)・17(日)・18(月)
自衛官候補生		年間を通じて行っています。	9/21(木)・22(金)・25(月)・26(火) 10/23(月)~26(木) 9/23(土)・24(日) 10/23(月)~26(木)
防衛大学校学生	高卒(見込含) 21歳未満	前期9/5(火)~29(金) 後期1/20(土)~26(金)	前期 11/4(土)・5(日) 後期 2/17(土)
防衛医科大学校 医学科学生		9/5(火)~29(金)	10/28(土)・29(日)
防衛医科大学校 看護学科学学生			10/14(土)
高等工科学校 生徒	中卒(見込含) 17歳未満	11/1(水)~30年1/9(火)	30年1/20(土)

問い合わせ先 自衛隊北見地域事務所 ☎ 0157-23-6826

募集コールセンター(受付時間 12時~20時)

フリーダイヤル ☎0120-063-792

ナビダイヤル ☎0570-045-818(携帯電話)

## 第1回くらしの安心・安全セミナー開催

悪質商法や詐欺事件の消費者トラブルを未然に防ぐため、違法な契約・勧誘や新たな手口を身につけ、お互いに見守り合いながら安心した地域づくりを考えます。

- 開催日 8月26日(土)
- 時間 午前10時~午前12時
- 会場 林業研修会館2階 集会室
- 講師 北海道消費者協会 非常勤講師 星 貴美子 氏

- 内容
  - (1) 特殊詐欺の現状
  - (2) 契約の基礎知識とクーリング・オフ
  - (3) 消費者被害に遭わないために

■主催 津別町

問い合わせ先

産業振興課商工観光グループ  
☎ 76-2151 (内線 258)

## 夏の暴力追放運動

《ねらい》暴力団の根絶によって社会と経済活動の健全な発展と青少年の健全な育成を図り、暴力のない明るく安全で安心な北海道を実現する。

《実施期間》平成29年7月21日(金)から8月20日(日)

《運動の重点目標》

- ・暴力団の違法な資金獲得活動の実態周知と被害防止
- ・少年に対する暴力団の影響排除と環境の浄化

問い合わせ先 公益財団法人 北海道暴力追放センター北見支局  
☎ 0157-61-5982

## 北海道障害者職業能力開発校が入校前適性相談を実施します

国立北海道障害者職業能力開発校では、求職中の障がい者(応募希望者)の入校前適性相談を実施します。

実施期間 平成30年3月2日まで

問い合わせ先 ハローワーク美幌 ☎ 73-3555

国立北海道障害者職業能力開発校  
(砂川市焼山60番地) ☎ 0125-52-2774

## 第16回つべつ紅葉マラソン大会参加者募集!

開催日 平成29年10月1日(日) ※雨天決行

- ・受付 午前8時00分~8時30分(津別小グランド)
- ・開会式 午前8時40分
- ・スタート 午前10時00分(一斉スタート)

種目

- ・ハーフコース(21.0975km) 一般男女年代別
- ・10kmコース 一般男女年代別(中学男女含む)
- ・5kmコース 一般男女年代別・中学男女・小学4年~6年男女
- ・3kmコース 小学1年~3年男女・自由参加(年齢性別は問いません)

※ハーフコース、10kmコース、5kmコースに参加する高校生は、一般男女年代別に該当します。

※10kmコースに参加する中学生は、一般男女年代別に該当します。

参加料

- ①一般 1,500円 ②中高生 1,000円 ③小学生以下 700円 定員 350名(先着順)

締切

申込書に必要事項を記入の上、参加料を添えて下記の申し込み先まで、9月1日(金)必着でお申し込みください。また、申込用紙は津別町中央公民館でお受け取り(町外郵送可能)になるか、津別町のホームページ(<http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/>)からダウンロードすることができます。

申し込み・問い合わせ先 津別町中央公民館内 つべつ紅葉マラソン大会事務局 ☎ 76-2713



## 消防団員募集



津別消防団では、消防団員を募集しています。津別で暮らすあなたからこそ、地域防災の担い手として活動してみませんか?

### ○活動の内容は?

消火活動はもちろん、地震や風水害など大規模災害時の救助・救出等に当たります。また、平常時は各種訓練や予防活動を行っています。

### ○消防団とは?

市町村に設置される公の機関で、消防署と連携して活動します。

### ○消防団員の立場は?

消防団員は権限と責任を有する非常勤特別職の地方公務員です。

### ○入団資格は?

- ・津別町に居住している人
- ・年齢18歳以上の心身ともに健康な人

### ○まずはお電話を!

津別消防署 ☎ 76-2189  
※知り合いに消防団員がいれば気軽にたずねてください。

